

# 甘藷の基腐病 治癒効果検証 (鹿児島県)

甘藷の品種は福紫(ふくむらさき)

# 【甘藷の基腐病 治癒効果検証】

鹿児島県の甘藷農家で、土に他社のバイオ土壌改良液を使用していますが、基腐病が発症しました。そこで、大和培養液Cを葉面散布して基腐病の治癒効果検証試験を実施。

## 〈検証方法〉

葉面への散布：基腐病発生箇所への蓄圧器などでの集中散布  
(拡散を防止するため、抜き取りした周辺や土壌に蓄圧器などでの集中散布)

植え付け時期：5月中旬

試験区面積：20a収穫目標4t 対照区面積：5a収穫目標1t

※土壌への散布は既にマルチ装着のためできていない

## 〈葉面散布日〉

・7月2日

・7月13日

・8月4日

2022年7月2日

基腐病が発生した甘藷(大和培養液散布前)



黒く変色している葉の状態



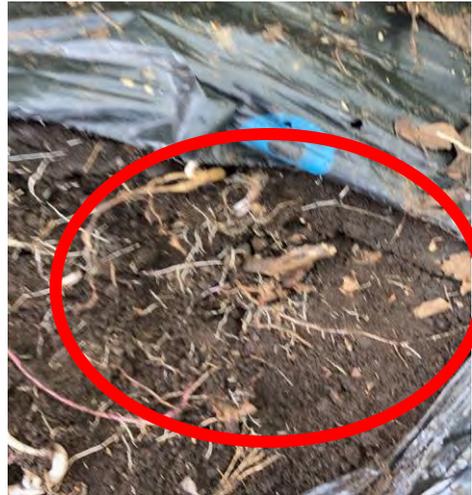
茎が腐りかけた状態

# 【進捗状況】

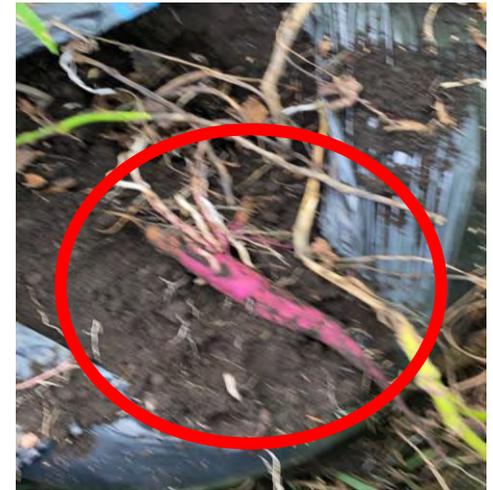
2022年7月13日(2回目の散布)



進行が早い箇所は、根元から抜き取り



基腐病感染の芋の状態



2022年8月4日(3回目の散布)



7月13日の基腐病の症状が、**茎に緑化**がみられ、**回復**に向かっており、圃場全体に病状の広がりが無い状況。と生産者様よりコメントをいただく。